

毎月第3日曜日は「家族ふれあいサンデー」 東近江市民の方は、「ふれあいカード」をお持ちの上、家族でお越し下さい

＝祝新成人 20 畳大風完成！＝♪「翔べ！未来へ！」♪



11月9日(土)から約1ヶ月をかけ製作を行っていた2025年祝新成人「20畳敷東近江大風」は、12月5日(木)夜に完成しました。9日夜の作業には、成人式実行委員会のメンバーが、「みんなが健康でいられますように」「楽しみながら色々なことに挑戦する」「立派な医療従事者になる」などが書かれた二十歳の願い札、約240枚を大風の裏に貼る作業を行いました。令和7年(2025年)の大風の絵柄は、巳(み)年にちなんで上部に蛇を二匹描き、下部に「翔」の文字、背景には瑞雲とともに描かれた稲妻文様があしらわれており、『翔べ！未来(巳雷)へ』という意味になります。二十歳を迎えられたみなさんに、無限の可能性のある未来に向かって羽ばたいてほしいというメッセージです。製作の様子は大風会館ブログをご覧ください。

<https://oodakomuseum.shiga-saku.net/c65655.html>

12月31日(火)から令和7年1月6日(月)までのびわ湖大津プリンスホテルに展示します。



骨組



合体



丸骨取付け



つり糸取付け

＝新春風揚げ大会＝

祝新成人 20 畳敷大風揚げが開催される1月12日(日)に新春風揚げ大会を開催します。

大風会館や学校・地域の風作り教室で作った風やお店で買った風、どんな風でもOKですので、風を持って参加してください。

特典として、風を持参の小学生以下のみなさんにサイコロを振って出た目の数だけ「みかん」をプレゼント、先着50名様に無料の風作り教室を開催、東近江大風保存会特製の「豚汁」の振る舞いを行います。

14時ごろには、新成人を祝った20畳敷きサイズの大風が揚げられます。

広大な空を悠々と舞う大風と一緒に、あなたも風揚げを楽しんでみませんか？ご参加をお待ちしております。

成人式! 東近江大風揚げ記念イベント! 新春風揚げ大会

1月12日(日) 午前11時30分~午後2時30分

会場 聖徳中学校グラウンド

参加方法 風を持参して参加してください

特典1 小学生以下のみなさんにサイコロを振って出た目の数だけ「みかん」をプレゼント

特典2 先着50名様に無料の風作り教室を開催

特典3 先着200名様に豚汁振る舞い

ボランティヤスタッフ募集

世界風博物館 東近江大風会館

日時 令和7年1月12日(日)(荒天の場合中止)
11:30~14:30(受付は11:00から)
会場 聖徳中学校グラウンド(東近江市聖徳町1番1号)

お願い: 駐車場については、聖徳中学校駐車場は駐車できませんので近くの「保健子育て複合施設ハピネス」の駐車場をご利用ください。



＝二年末年始の休館日のお知らせ＝12月28日(土)から1月2日(木)まで休館を致します。1月3日(金)から通常とおり開館します。

新年は東近江大風会館にお越しください。

＝新春特別企画 巳（み）の凧と郷土玩具展＝

開催期間 令和6年 12月26日（金）から
令和7年 1月19日（日）まで

開催時間：9時～17時まで 入館料：一般 300円 小・中学生 150円
期間中の休館日：12/28～1/2・水曜日・1月14日

令和7年の干支である「巳（み）」の図柄が描かれた全国の凧と郷土玩具を展示します。

令和6年 12月26日（木）
令和7年 1月19日（日）

スタンプ押印期間 12月1日（日）～26日（木）

押印料 無料

スタンプのイラストは、ホームページからダウンロードできます。

金運上昇 巳の年 凧と郷土玩具を楽しくしよう

新春プレゼント 先着150名にミニ干支凧（巳の図柄）をプレゼント！

来年の干支は「巳（み）」です。蛇（へび）が冬眠から見始め、地上に這い出すことから、冬に根をはった草木が芽を出し「新しい種子が生まれる」という意味があるとされています。このようなことから巳年は、力を蓄えていたものが芽を出す「起点」の年、脱皮する特性を併せ「再生と誕生」を意味する年とされています。また「巳（み）」と「実（み）」を掛けて「実を結ぶ」と言われたりもし、縁起の良い年です。

東近江大風会館では新春恒例の特別企画展「巳の凧と郷土玩具展」を12月26日（木）から1月19日（日）まで開催いたします。今回は「巳」の図柄や題材で作られた「凧」（約40点）と東近江市の「小幡土人形」など全国の土人形や張り子の「郷土玩具」（約50点）を展示いたします。また先着150名様にミニ干支凧（新成人20畳敷大風の巳の図柄）をプレゼントします。なくなり次第終了となりますのでお早目にお越しください。

是非、巳年の始まり大風会館にお越しください。

＝～巳（み）の凧絵～ガリ版年賀状作り＝



今年の年賀状事情は郵便料金の値上げもあり、出すのをためらう方も増えたのではないのでしょうか？でも、年に一度の年賀状。新しい年に向けての思いを込めて手作りされる方はまだまだおられます。大風会館では、例年通り干支の凧絵をガリ版で刷る～巳の凧絵～ガリ版年賀状作りが12月8日（日）に開催。親子で参加された方や、一人で参加された方。みなさん、来年の干支である巳の凧絵の年賀状を昔懐かしいガリ版に絵や文字をかって印刷されました。ガリ版印刷はろう原紙に鉄筆で下絵を写していくのですが、力加減がわからずに紙に穴があいてしまったり、こわごわ彫ってインクがのらなったり。単色刷りとはいえ、世界で1枚だけのオリジナルの年賀状です。みなさん真剣に取り組まれ珠玉の作品を完成させておられました。アンケートにも、来年もまたやってみたいというご意見がたくさんあり、皆さんの意欲が伺われました。

年賀状を受け取った方もきっと手作りのガリ版年賀状の味を感じてくださることでしょう。



プレゼントする巳（み）のミニ干支凧



＝親子凧作り教室＝

～空を飛ぶサンタクロースの凧を作ろう～



12月15日（日）、毎年恒例のサンタクロースの凧作りを開催しました。製作はサンタクロースの形に切り取られた紙に参加した子ども達が見本の凧を見ながら絵具で色を付けていきます。思い思いの色が塗られて出来上がったら、凧絵を乾かしてから、凧の裏に竹骨をボンドで取り付けていきます。次に竹と竹が重なっている部分には、親子が協力して、糸でしっかりとくくりまわります。ここまで作業が進むとしっかりとした凧になります。凧を揚げる際には、弓なりに反らさなければなりませんので、張り糸をくくりまわります。最後にあげ糸としっぽを取り付けて、約2時間の作業でサンタクロースの凧が出来上がりました。



＝近江だるま絵付け教室＝



12月14日（土）10時から『近江だるま絵付け教室』を開催し、18名の方にご参加いただきました。近江だるまは、滋賀県東近江市に伝わる張り子の郷土玩具です。旧能登川町佐野で大正時代初期に、画商の寺井大門さんが制作を始め、当時縁起物として親しまれていたそうです。一時廃絶しましたが、地元有志が郷土玩具として魅力ある近江だるまを未来に継承しようと、平成9年に近江だるま保存会を発足され活動されています。今回の教室も、近江だるま保存会の皆さんに教えていただきました。



まず、絵付けを始める前に、近江だるまについてのVTRを鑑賞します。その後、絵付けの順序や、注意点を教えていただきます。顔の型紙にそって、顔の下書きを鉛筆で描きます。下絵が完成したら、いよいよ絵付けスタートです。一色塗り終えるごとに、ドライヤーで乾かす繊細な作業です。筆を使い、細い線を描くのはなかなか難しく、「手が震える！難しい！」といった声も聞こえましたが、皆さん集中して作業を進めておられました。

最後は、完成した近江だるまを机に並べて記念撮影会をしました。同じ型紙を使用しても、それぞれ違う表情をした近江だるまが完成し、とても愛くるしかったです。私も一つ作らせていただきましたが、だるまは縁起物ですので、よい新年が迎えられそうで嬉しいです！

＝2025年1月の予定＝

- 19日（日）まで「巳の凧と郷土玩具展」開催
- 5日（日） 親子凧作り教室～巳の絵をかって大空に揚げよう～
- 12日（日） 新春凧揚げ大会 11:30～14:30
2025年祝新成人「20畳敷東近江大風揚げ」14時ごろ
- 13日（月） 巳の張り子 絵付け教室
- 16日（木） 布引小学校6年生大風揚げ
- 18日（土） 武佐コミュニティセンター凧作り
- 19日（日） 家族ふれあいサンデー
- 23日（木） 八日市北小学校1年生凧作り
- 24日（金）～2月3日（月） 「鬼退治！！鬼の凧展」
- 28日（火） 愛東南小学校3年生凧作り
- 1月休館日：1/1・1/2・1/8・1/14・1/15・1/22・1/28・1/29